

NEW フリップボルト 登録商標

中空・閉鎖箇所用「ブラインドトグルアンカー」 ワンサイド締結に最強のフリップボルト

ピン(支持軸)はありません。ピンを用いずに係止片を保持し90度反転、高い締結力を発揮する。更に最小限の下穴径で施工可能。世界初の強力タイプのフリップボルト。



取り付け状態例



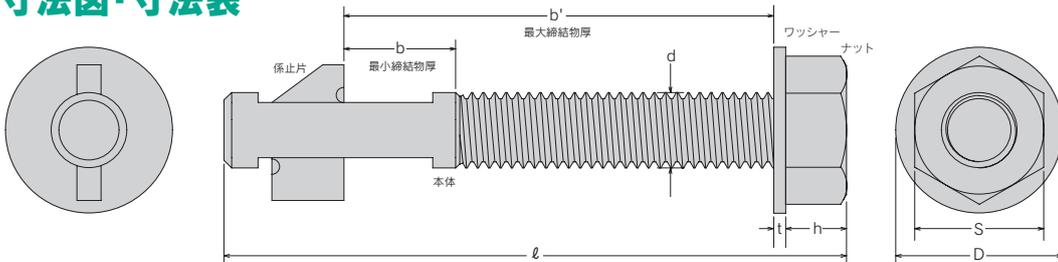
用途：片側からの取り付けに利用出来ます。例、手の届かない中空構造閉鎖箇所の鋼材・コンクリートへ貫通させて片側からの作業のみで強力なボルトの締結・取り付けが出来ます。建築、橋梁、設備などの他あらゆる機材・器具・部品の取り付けに。



表面処理: ジオメット® ジオメット®8つの特徴

1. 水系の薬液で完全クロムフリーですので、製造工程においても環境に配慮されています。
2. 耐塩水噴霧性およびサイクルテスト性が非常に優れています。
3. 熱劣化を起こしやすい結晶水や結核樹脂を含まないため、耐熱耐食性が優れています。
4. アルミとの電食に防止効果があります。
ジオメット®皮膜は腐食電位がアルミニウムに近いこと、コントロールされた亜鉛の犠牲保護作用を有することにより亜鉛金属の消耗は抑えられ、アルミニウムに対する保護効果が長続きます。また、ステンレスへ処理することにより、ステンレスの表面腐食電位を卑にしてアルミニウムの孔食を防ぐ方法も効果的です。
5. つき廻り性が優れています。
ジオメット®処理は、亜鉛めっきではつかないようなパイプの内面などにも防錆皮膜をつくりますので、高い防錆効果を発揮します。
6. 水素脆性のおそれは皆無です。
7. 各種金属に処理可能です。
鉄、鋳鉄、ステンレス、アルミ、焼結金属など広範囲の金属に対して処理を行うことが可能です。PLUSシリーズと組み合わせる事で、従来の表面処理では難しかった特徴を持つ表面処理も可能となります。
8. ジオメット®処理の上に、メラミンアルキッド塗料や粉体塗料などの塗装も可能です。

寸法図・寸法表



材質

本体……………SUM43材相当品
係止片……………S45C材相当品
ナット……………SWRM材相当品
ワッシャー……………SS400材相当品

サイズ d×ℓ (mm)	下穴径 (mm)	b (mm) 最小締結物厚	b' (mm) 最大締結物厚	D (mm)	t (mm)	S (mm)	h (mm)
8× 50	8.5	13	29	18	1.6	13	6.5
8× 75	8.5	13	54	18	1.6	13	6.5
10× 60	10.5	16	35	22	1.6	17	8.0
10× 85	10.5	16	60	22	1.6	17	8.0
10× 130	10.5	16	105	22	1.6	17	8.0
12× 70	12.5	19	39	26	2.3	19	10.0
12× 90	12.5	19	59	26	2.3	19	10.0
16× 90	16.5	22	51	32	2.6	24	13.0
20× 110	20.5	25	61	40	3.2	30	16.0

強度

サイズ	締付トルク目安	最大引張強度 kN(kgf)
M8	9N・m	11.3(1,152)
M10	18N・m	24.4(2,488)
M12	31N・m	28.6(2,916)
M16	77N・m	55.8(5,690)
M20	150N・m	100.7(10,269)

*規格外サイズは受注生産致します。 *最小締結物厚より、更に薄い場合の施工方法についても対応可能です。

▲最大引張破断強度です。

締結部品の企画、製造、販売 イファス株式会社

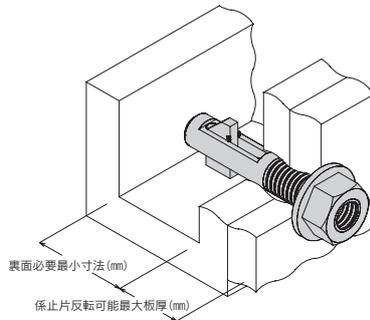
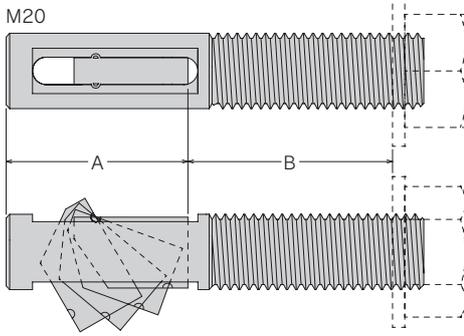
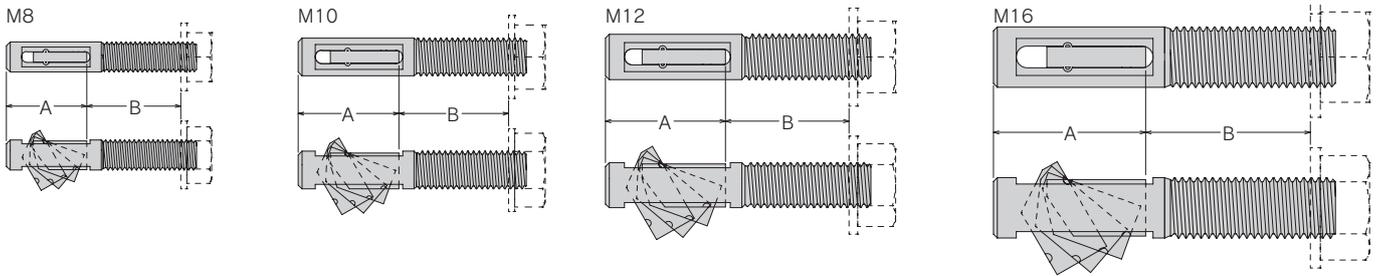
北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6 電話 (011) 377-8481 ホームページ WWW.IIFAS.JP

建設・土木事業者、製品メーカー&施工業者への限定販売品です。

ご新規のお取引も即日可能です。数量に関わらず、是非、お問合せ下さい。

速やかに返信します。平日9-17時の間は、2時間以内に回答します。(受付は24時間/365日)

お問合せ: Email sales@iifas.jp フリーダイヤルFAX 0120-20-4969



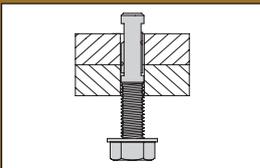
サイズ	裏面必要最小寸法 (mm)	係止片反転可能最大板厚 (mm)
8× 50	21	24
8× 75	21	49
10× 60	26.5	29
10× 85	26.5	54
10× 130	26.5	99
12× 70	32	33
12× 90	32	53
16× 90	40	43
20× 110	48	53

A = 裏面必要最小寸法 B = 係止片反転可能最大板厚
※図は実寸の50%縮小です。

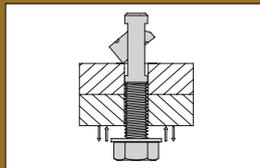
係止片反転可能最大板厚は、図の様にナット(2山)及びワッシャーを組み込んだ状態での数値です。

施工手順

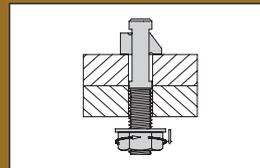
上下方向



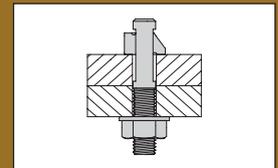
締結材と被締結物の下穴に本体を差し込む。



本体を2~3回上下させ衝撃を与えて係止片を90度反転させる。

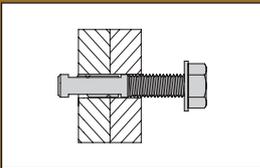


本体を手前に引き寄せながらナットを締め付ける。

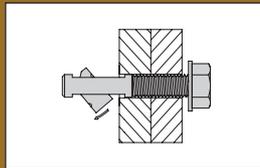


締結完了。

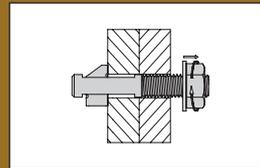
横方向



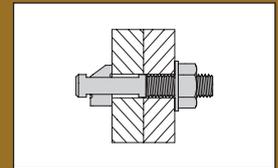
締結材と被締結物の下穴に本体を差し込む。



係止片が反転出来る位置で90度反転させる。



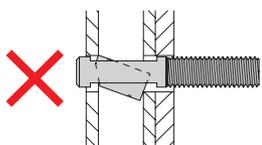
本体を手前に引き寄せながらナットを締め付ける。



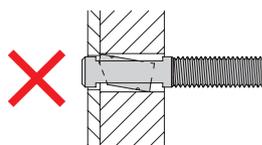
締結完了。

- * 本体と係止片に上下方法の確認の為に、シールが張ってありますのでご使用の際はシールを剥がし、剥がした部分を上向きにして下穴に差し込んで下さい。 * 差し込んだ本体は戻すことが出来ません。
- * 締結材と被締結物の厚さを確認して、係止片が90度反転出来る(10mm位の余裕をもって)か確認して下さい。
- * 万が一横方向で係止片が完全に反転しない場合(ボルトの出ている寸法を確認して下さい)は本体を前後に2~3回衝撃を与えて90度反転させて下さい。

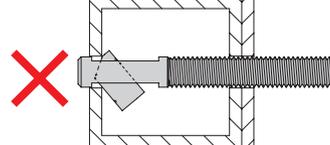
使用上の注意 規格品では下記のような状態での使用は出来ません。



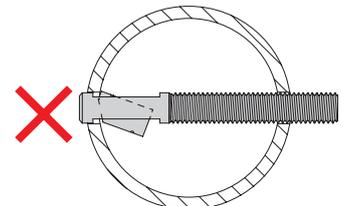
締結物が中空の場合



下穴径が違う場合

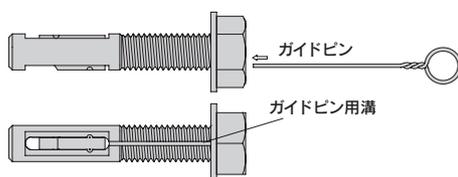


角パイプ、丸パイプを貫通させての使用

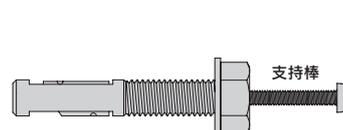


下記の特別仕様品で対応可能です。(受注生産品)

A特別仕様品(ガイドピン用溝付き物)



B特別仕様品(支持棒取り付け可能な)



*製品は改良の為に予告無く変更することがありますのでご了承ください。